

さいたま市PTA協議会 スローガン・ビジョン

スローガン

学び・つながり・支えあう さいたま市PTA

1. 学びを通じて育つ力
2. 声をつなぎ、未来を動かす
3. みんなで支え合う仕組みづくり

ビジョン

I. ビジョン策定の背景

本ビジョンは、さいたま市PTA協議会(以下、市P協)が持続可能かつ透明性の高い組織運営を行うための羅針盤として策定するものである。役員交代があっても活動の方向性がぶれないよう、意思決定や活動指針を明確にし、毎年の見直しを前提とした柔軟な運営基盤の確立を目指す。

II. 基本的役割と目指す姿

1. 社会教育団体として

市P協は、保護者の気づきと学びを促し、PTA活動に対する意識を「負担」から「学び・役立つもの」へと転換する。その結果、子どもたちが安心して学校生活に専念できる環境づくりを支え、学校運営や行事、ルールづくりに保護者の声が適切に反映される仕組みを支援する。

2. 行政とのカウンターパートとして

学校・保護者の声を整理し、行政と建設的な対話を行うことで、地域課題の解決や教育政策への提言につなげる。また、保護者や単会役員が正しい情報を理解し、安心して活動を継続できる環境づくりを担う。

3. スケールメリットの提供者として

横の連携を活かし、負担軽減・コスト削減・活動の質の均一化を図る。PTA活動総合補償や児童生徒向け保険等の周知、ICTツールやテンプレート、規約、行事台本、FAQの共通化を通じて、単会が効率的かつ公平に活動できる体制を整備する。

III. 市P協が単会に提供する価値 1. 単会では難しいことを“形”にする支援

- ・ 単会の声を整理し、意見書・要望書として行政や学校へ届ける支援

- ・会則改定、個人情報管理、会費、役員選出等の実務ノウハウ共有
- ・安全対策や行事運営、トラブル対応に関する事例の共有

2. 一校では解決できない課題への対応力

- ・10万人規模の保護者の声として教育委員会・市へ提言
- ・体験格差や育児の悩み等、単会では扱いにくい課題の調整・代弁
- ・優良事例の横展開による市全体の底上げ

3. 役員が孤立せず、無理をしない仕組み

- ・新任役員向け研修による不安軽減
- ・区連・市P協への相談体制
- ・公平・透明な運営モデルの共有と、子育ての悩みをつなぐハブ機能

IV. 5年間アクションプラン(概要)

短期(1年以内) | 基盤整備

ビジョン発信、「市P協入門研修」の試行、PTAハンドブック改訂、安全に関する提言、区持ち回り理事会、広報・SNS発信、行政要望スケジュール策定

中期(3年以内) | 運営定着

政策提言委員会設置、ICTプラットフォーム定着、経験者の知見循環ルール整備

長期(5年以内) | 提言組織としての確立

市P協を教育政策提言の窓口として確立し、区・単会間の格差是正とPTA活動の魅力向上を図り、子育て・教育環境の継続的改善につなげる。